

枕草子 一時間目

清少納言

課題

◎作者と作品について、教科書33ページの「作者・出典」の説明や、「枕草子について」(別紙を参考)について「まよひまじろ」。

作者名	時代	父親・仕えた人
清少納言	平安時代(中期)	父親 …… 歌人 清原 元輔 仕えた人…… 一条天皇の中宮定子

◎次の歴史的仮名遣いで書かれた言葉を現代仮名遣いで直し、全て平仮名で書きまじろ。

- ① やまじろ ( やまじろ )      ② 山姥 ( やまめ )      ③ 間もなほ ( やみなほ )
- ④ 飛びちがひたる ( とびちがいたる )      ⑤ をかし ( おかし )      ⑥ ごう近う ( ごうぢい )
- ⑦ 飛びこんぐわく ( とびこんぐわく )      ⑧ あはわなり ( あわわなり )
- ⑨ 言はくまはら ( こゝろまはら )      ⑩ 火桶 ( ひおけ )

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すときは…

- ★ 語中・語尾の 「はひふくほ」→「わがうえお」「お・お・を」→「お・え・お」「au→o」「iu→yu」「eu→yo」

◎次の語句の意味を、教科書の現代語訳を参考にしながら確かめまじろ。

① あけほの	明け方	② やまじろ	だんだん
③ あかり	明るくなって	④ たなびきたる	たなびいている
⑤ わびな	言ひまじもない	⑥ なほ	やはり
⑦ 飛びちがひたる	飛びかっこんで	⑧ をかし	趣がある、風情がある
⑨ ごう	ごう	⑩ あはわ	めいめい(謎)がまじ
⑪ あまじ	まじ	⑫ ひなだる	列を作っている
⑬ 言はくまはら	言はくまはら (おまじ)	⑭ しん	早朝
⑮ わび	まじ	⑯ ひか	似つかわさ
⑰ 好まじ	まじ	⑱ わ	好まじくない